職務経歴書

○年○月○日現在

氏名　○○　○○

■職務要約

医療法人○○会○○病院のリハビリテーション科にて、理学療法士としてリハビリテーション業務に○年間従事してまいりました。整形外科疾患を中心に幅広い疾患を有する患者様を担当し、検査・測定、リハビリテーションの計画作成なども行いました。現在は、新人研修や科内勉強会も担当しております。

■職務経歴

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 経歴 |
| 20○○年○月～現在 | 医療法人○○会 ○○病院診療科目：外科、内科、整形外科、皮膚科、小児科、リハビリテーション科等従業員数：○○人病床数：○○床 | 雇用形態：正社員 |
| リハビリテーション科従業員数：○○名（理学療法士○名） |
| **■リハビリテーション科の理学療法士として、入院患者および外来患者を担当****【リハビリテーション業務】**・運動療法（日常生活動作、関節可動域運動など）・物理療法（温熱療法、寒冷療法など）・検査、測定・記録作成・補装具の適合判定・レクチャー・リハビリテーションの計画作成・レクリエーションの企画・進行・患者家族との連携**【その他の業務】（20○○年○月～）**・新人スタッフへの研修・指導・月1回のカンファレンス参加・科内での勉強会の企画・実施 |

■活かせる知識・経験・スキル

・整形外科疾患や内科的疾患など、幅広い疾患のリハビリテーションに対応できるスキル

・新人理学療法士○名の育成経験

・PCスキル

Word：レジメ等の文書作成

Excel：記録作成、データの集計

（IF関数、AVERAGE関数、VLOOKUP関数やピボットテーブルも使用可能）

PowerPoint：勉強会・研修資料の作成（図表作成、アニメーション使用も可能）

■保有資格

普通自動車第一種運転免許（20○○年○月）

理学療法士免許（20○○年○月）

■得意分野

・整形外科疾患の運動療法指導

私は、特に整形外科領域のリハビリテーションを得意としています。痛みや麻痺のある患者さんに対して、日常生活における身の回りの動作が少しでも楽になるよう、自宅で簡単にできるストレッチなどの指導を行いました。また、身体のケアだけでなく心の痛みにも寄り添い、明るく元気に接することを心掛けました。

結果として、患者さんに前向きな気持ちでリハビリに取り組んでもらうことができ、「○○さんが指導してくれたリハビリを実践したら運動機能が改善した」と感謝のお言葉をいただきました。

■自己PR

私はリハビリテーション科で○年間勤務しているなかで、院内のスタッフとの連携を大切にしてまいりました。ほかの病棟や職種のスタッフと積極的にコミュニケーションをとることで、多角的な視点で患者さんの支援を行ったり、早期回復に向けて適切な処置を行ったりすることにつながっています。スタッフそれぞれの立場によって見解が異なることもありますが、しっかりと情報共有することで、自分になかった視点に気づくこともあり、より良い処置ができていると実感しています。

貴院でも、ほかのスタッフとの連携を大切にしながら活躍したいと考えております。